

日本骨髄バンクの現状（2004年3月末現在）

	2月	3月	現在数	累計数
ドナー登録者数	2,367	2,702	186,153	235,323
患者登録者数	148	147	2,470	15,925
骨髄移植例数	55	73	-	5,489

注）数値は速報値のため

訂正されることがあります。

1 平成 15 年度実績報告(移植 737 例、ドナー登録者数 24,689 人)

平成 15 年度の骨髄バンクを介する移植例数は、14 年度より2例少ない 737 例(累計 5,489 例)。内訳は国内移植 711 例、海外移植が 26 例でした。12 年度に年間 700 例を超えてから、ずっと横ばいの状態を示していますが、昨年度もこの傾向を引き継いだものといえそうです。背景には、急激に例数を伸ばしつつけるさい帯血移植と、血縁者間移植での末梢血幹細胞移植の増加が考えられます。今年度の移植例数は、コーディネート迅速化への取り組みと中高年齢者への移植の進展などにより、若干の増加が見込まれています。

一方、新規ドナー登録者数は 24,689 人、14 年度よりも 1,936 人(8.5%)多い実績となりました。公共広告機構のCM「夏目雅子篇」がとても好評だったことにくわえ、映画「半落ち」の大ヒットや、「プロジェクトX」などドキュメンタリー系のTV番組が多数放映されたこともあり、例年に比ベドナー登録への関心が高まったと思われます。年度後半は血液センター・献血ルームなど固定窓口での登録者数が増加しました。また、献血併行型のドナー登録会が全国各地で 993 回開催されるなど、関係者の皆さまが善意を受け入れる機会の拡大にご尽力いただいたことも、大きな効果を生んでいます。

2 今年度の財団主要目標 ～理事会・評議員会報告～

3月26日、廣瀬ビル(千代田区)において当財団の通常理事会、評議員会が開催されました。主な議題は、平成15年度補正予算案、平成16年度事業計画案・同予算案、患者負担金改正案、理事・評議員の補充選任案でしたが、審議の結果、原案通り可決承認、同意されました。

今年度の主要目標は、1)コーディネート期間の短縮 2)ドナー登録の拡大 3)中期計画の見直しです。予算では、負担金値下げ改正を基本として、効率的な業務運営にとりくみ、よりいっそうの経費削減に努めることとされました。16年度事業計画・同予算、役員等は当財団のホームページで公開しています。(トップページ> 骨髄移植推進財団について> 法人情報>>

http://www.jmdp.or.jp/about_us/houjin/index.html)

また、医療保険の診療報酬点数改正にともなう「患者負担金改正案」も審議され、原案どおり可決承認されました。各骨髄移植認定施設の皆さまにおかれましては、診療報酬の一部返金について趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

3 患者負担金を値下げしました

患者負担軽減のため、コーディネートに要する費用の一部が医療保険適用の対象になりました。これを受け、財団は4月1日からの患者負担金を改正(値下げ)しました。

コーディネート開始料	最終同意等調整料	ドナー確認検査手数料*	骨髄提供調整料
20,000円 0円(廃止)	80,000円 58,000円	20,000円 15,000円	300,000円 66,000円

*ドナーひとりあたりの料金

なお、低所得者に対する減免率拡大は14年度までさかのぼって適用されます。

4 医師の方へ。HLA1座不一致の移植解析の結果を公開しました。

3月13日の医療委員会で、「HLA1抗原不一致(血清型)ドナーからの非血縁者間骨髄移植の解析結果」が発表されました。詳細はホームページをご覧ください。(骨髄移植推進財団について> 委員会> 医療委員会 >> http://www.jmfp.or.jp/about_us/iinkai/iryuu/index.html)

5 国際協力の現状・バンクを介して2回提供された方・DLI実施状況

1) 国際協力事業の状況

			2003.10 ~ 12				~ 2003.12末
海外ドナーから国内患者へ			登録患者数	適合患者数*	コーディネート数	移植数	累計移植数
NMDF(米国)	日本		8	7	12	2	97
BTCSCC(台湾)			10	5	5	0	18
KMDF(韓国)			9	3	3	0	11
計			27	15	20	2	126
国内ドナーから海外患者へ			登録患者数	適合患者数	コーディネート数	提供数	累計提供数
日本		NMDF(米国)	29	10	18	0	4
		BTCSCC(台湾)	0	0	0	0	0
		KMDF(韓国)	74	45	51	5	95
		その他の国**	/	/	/	0	14
計			103	55	69	5	113

* 1人でも適合したドナー候補者が見つかった患者の数。

** その他の国は累計のみ掲載します。提供内訳は香港6件、英国2件、オランダ1件、オーストラリア1件、ブラジル2件、ドイツ1件、ベルギー1件。

2) 骨髄バンクを介して2回提供された方(累計数) 150人

3) DLI(ドナーリンパ球輸注)療法の実施件数(累計数) 95件

6 財団各委員会開催予定

傍聴をご希望の方は、事前に財団事務局までお申込みください。

	公開・非公開	開催予定	
常任理事会	公開	4月24日(土)	廣瀬ビル2階 14:00~16:00
ドナー安全委員会	非公開	5月8日(土)	廣瀬ビル2階 13:30~17:30
普及広報委員会	公開	5月13日(木)	廣瀬ビル2階 18:00~20:00
常任理事会	公開	5月15日(土)	廣瀬ビル2階 15:00~17:00